

平成28年度事業計画

(平成28年3月1日から平成29年2月28日まで)

平成28年度において、本会は溶接研究の拡充振興および溶接教育の推進強化を目標として下記の事業を行う。

I 平成28年度事業計画

1. 全国大会 (定款4条1項)

1.1 春季全国大会

平成28年4月12日～14日：ATC (アジア太平洋トレードセンター) 6階 (大阪)

研究発表講演 (102件)、特別講演「新構造材料研究開発についてー ISMA/NEDO プロジェクトと SIP/JST プロジェクトー」、シンポジウム「SIP 革新的構造材料プロジェクト：マテリアルズインテグレーションにおける溶接・接合技術の展開」(講演7件)、フォーラム「溶接残留応力と疲労強度」(講演8件)、若手会員の会イブニングフォーラム「若手研究のホットトピックス」

1.2 秋季全国大会

平成28年9月14日～16日：伊香保温泉 HOTEL 天坊 (群馬県渋川市)

研究発表講演、特別講演、溶接学会論文賞受賞講演、フォーラム、ポスターセッション、技術セッション、ワークショップ

2. 講習会 (定款4条1項)

2.1 平成28年度溶接入門講座 (第48回)

会期 平成28年6月14日、15日

会場 フォーラムミカサエコ (東京)

2.2 平成28年度溶接工学夏季大学 (第64回)「溶接中堅技術者講座」

会期 平成28年7月予定 (3日間)

会場 大阪大学大学院工学研究科 岡田メモリアルホール (大阪)

2.3 平成28年度溶接専門講座 (第3回)

軽構造溶接研究委員会と溶接教育委員会の共同開催

会期 平成28年11月16日

会場 フォーラムミカサエコ (東京)

3. 刊行 (定款4条3項)

3.1 溶接学会誌 85巻2号 (平成28年3月号)～86巻1号 (平成29年1月号) 8冊

3.2 溶接学会論文集 (WEB 出版) 第34巻2号 (平成28年4月)～第35巻1号 (平成29年3月) 4冊

3.3 WEB版全国大会講演概要集 (第98集及び第99集) 2回

3.4 平成28年度溶接工学夏季大学教材「溶接中堅技術者講座」

3.5 溶接学会技術資料を随時刊行する。

4. 第84回通常総会

日時 平成28年4月13日 (水)

開会 午前10時15分 閉会 午前12時00分

場所 〒559-0034 大阪市住之江区南港北2-1-10

O's 南6階

ATC (アジア太平洋トレードセンター)

コンベンションルーム 1

議題 1. (第1号議案) 平成27年度事業報告の件

2. (第2号議案) 平成27年度決算の件

3. (第3号議案) 監査報告

4. (第4号議案) 平成28・29年度理事・監事選任の件

5. 名誉員推薦

6. 特別員推薦

7. 表彰

8. 溶接学会フェロー認定

5. 役員会等

5.1 理事会

定例理事会を6回 (3, 4, 6, 9, 12, 2各月) 及び必要あるとき開催

5.2 各業務担当理事会

必要あるとき随時開催

5.3 支部長会議

必要あるとき随時開催

6. 業務委員会活動

6.1 企画委員会

将来ビジョン WG で策定した提言に基づいて、溶接・接合分野の再定義と活動領域の拡充に対して、各研究委員会、業務委員会、支部で施策を策定してその活動に反映させる。具体的には、溶接学会でカバーする研究領域を明確化すると共に時代に対応した拡充を図る。また、このような活動領域拡大の見える化を推進するために、溶接学会として社会にアピールするテーマでの新たな常設研究委員会、特別研究会、アドホック研究会の設置、学会主催シンポジウムの開催、論文集特集号の出版、全国大会でのオーガナイズドセッションの開催などを推進する。その際に、他学協会との積極的な連携も視野に入れる。また、溶接分野の重要性をアピールするために学会誌、ホームページでの情報発信を強化する。さらに、SIP や ISMA などの国プロの研究活動と連携することで、溶接分野の重要性を各都府、日本学術振興会などへアピールする方策を講じる。国際化対応に関しては、Welding Letters の創刊を足がかりに、将来的に IF を有する英文 Journal の発刊に向けた検討を行う。また、AWS との共催による 9WS 開催を国際的な情報発信に活用する。会員サービスや教育活動に関しては、本部主催の講習会に加えて、支部と連携して地域の企業や中立機関に役立つ講習会、技術相談などきめ細かい施策を検討する。また、日本溶接協会との連携強化により、学会活動の活性化に努める。

6.2 溶接情報化委員会

定例委員会及び情報化 WG を開催し、会員への各種サービス提供の効率化・迅速化を図るため、会員入退会、委員会委員認証、会費、イベント情報発信などを一元化できる情報管理システムの充実を図る。会員専用「マイページ」でのコンテンツも順次拡大する。

学会誌や論文集、全国大会講演概要のアーカイブ化を進めるとともに、会員への溶接関連情報の速報として「溶接学会便り」を E-mail で発信する。また、日本溶接協会 (溶接情報センター及び溶接会館図書室) と連携して、溶接情報の充実化と一般公開を推進する。

6.3 編集委員会

溶接学会誌及び溶接学会論文集の編集及び刊行に加えて今年度より Welding Letters を創刊する。論文集および Welding Letters は WEB 発刊とする。溶接学会誌は年8号を刊行し、特集、レビュー&トレンドなどの企画を行う。溶接接合教室・専門編を継続して連載する。

溶接学会誌各号の記事に対する学会員モニターによるアンケートを実施し、学会誌の内容充実化に努める。平成27年のアンケートの取りまとめを行い、集計結果を学会誌 (Vol.85 No.5 予定) にて報告する。年間の学会誌掲載記事より、ベストオナー賞候補者を選考する。

学会誌記事の一部について、カラー図面や動画を Web から閲覧可能なように、電子化の試行を行う。また、電子化に対する会員の要望を反映する方策を検討する。

溶接学会誌は創刊号からを対象として、科学技術情報発信・流通総合システム (J-stage) にて、会員には発行直後から公開、非会員には発行日から3年経過後に公開する。溶接学会論文集は創刊号からを一般公開する。英文誌 STWJ (Science and Technology of Welding and Joining) の共同編集に引き続き参加する。

6.4 論文査読・審査委員会

ウェブ利用による電子委員会は開始から10年を経過して軌道に乗り定着し、平成24年度末からペーパーレスに対応した電子査読システムの運用を開始した。これにより、以前のシステムより投稿から掲載までの期間の短縮を促進している。さらなる、査読

者への利便性と短縮を図るために、使いやすい電子査読システムへの改善を図っていく。特に、論文投稿フォームをウェブ上で作成できるように図り、Welding Letters に対応できるようにする。期間短縮と投稿者の要望に応えるために、投稿受付の Express 査読を全国大会からの推薦論文に適用している。この Express 論文の査読過程でシステムの課題を検討・改善する。平成28年度を目指して、一般会員からの Express 投稿を受け付けられるようする。

また、原則年度内1回の全委員が集まる定例委員会を開催し、電子委員会システム遂行上の課題の確認と改善のための検討、およびインターネットのみでは伝わりにくい種々の意見交換および議論にあてる。溶接学会論文集と STWJ との関係を明確にし、課題などを検討していく。この活動を通じて、海外への本学会研究活動の情報発信を強くする方法も検討する。

6.5 全国大会運営委員会

- (1) 全国大会の企画・運営について審議決定及び実施する。
- (2) 講演概要集第98集及び第99集を発行する。
- (3) 平成28年度秋季および平成29年度春季全国大会プログラムを編成する。
- (4) 平成28年度秋季および平成29年度春季全国大会のオーガナイズドセッションを募集する。
- (5) 全国大会における優秀な口頭発表に対する「エクスプレス」投稿の無料特典者の審査・推薦を行う。
- (6) 全国大会における35歳以下の研究者による口頭発表に対し、溶接学会優秀研究発表賞の審査・推薦を行う。
- (7) 全国大会における35歳以下の研究者によるポスター発表に対し、溶接学会優秀ポスター発表賞の審査・推薦を行う。
- (8) 平成28年度創刊予定の「Welding Letters」への投稿無料特典など、全国大会の新しいサービスを検討する。

6.6 溶接教育委員会

- (1) 必要に応じて委員会を開催し、本会の普及・教育活動に関する課題について検討する。
- (2) 平成28年度 IIW 国際溶接技術者特認コースの試験実施に向けて、J-ANB・日本溶接協会と連携し、プロフェッショナル・インタビュー、プロジェクトワーク、最終筆記試験などの実施要領を検討する。
- (3) IIW 特認コースの受験者のために、本部・支部主催の講座・講習会をモジュール毎に整理するとともに、受講者のニーズをヒアリングしながら、内容を企画立案し実施する。
 - 1) 平成28年度溶接工学夏季大学（前掲）
 - 2) 平成28年度溶接入門講座（前掲）
 - 3) 平成28年度溶接専門講座（研究委員会と共同開催、前掲）
 - 4) 溶接技術実用講座（支部主催）
 - 5) 新規企画講習会、セミナーなど
- (4) 溶接学会各支部や研究委員会、日本溶接協会が企画・実施する講習会やセミナー、シンポジウムについて、IIW 特認コース WG と連携して IIW 履修ポイントを算定・認定する。
- (5) IIW 第 XIV 委員会等と連絡し、各国と溶接教育について情報を交換する。
- (6) 溶接技術者・溶接技能者の育成のための学協会と教育機関（大学・高専・工業高校）の連携について検討する。

6.7 国際交流委員会

- (1) 必要ある時随時開催し、国際交流事業の企画立案及び実行態勢の整備を行う。
- (2) 国際溶接学会（第69回 IIW 年次大会、7/10～7/15 @ オーストラリア・メルボルン）に参加する。
- (3) アジア溶接連盟（AWF）の活動及びシンポジウムに引き続き参加する。
- (4) 第10回 Trends in Welding Research 国際会議を9WSと連携して、AWS と共催で10/11～14、東京で開催する。

7. 若手会員の会

7.1 若手会員の会運営委員会

若手会員間のネットワーク強化・国際化を促進するとともに、地方支部での若手会員の活動を積極的に支援する。また、若手会員・学生員、および賛助員企業の学会活動に対する積極的な参加

を促すことを目的に、若手会員・学生員、および賛助員企業に対して魅力ある各種イベント・事業を企画・実施する。さらに、学会員以外の方々にも参加していただき、学会員の増強・学会の広報の一助となるような行事を企画し、より幅広く活動を展開する。

7.2 イベント

- (1) 春季全国大会フォーラム
主 題：若手研究のホットトピックス（講演3件）
日 時：平成28年4月13日（水）17：00～18：55
場 所：ATC（アジア太平洋トレードセンター）O's 南 6 階（春季全国大会 第3会場）
- (2) 秋季全国大会 ポスターセッション運営協力
日 時：平成28年9月15日（木）予定
場 所：伊香保温泉 HOTEL 天坊（秋季全国大会開催会場）
- (3) 溶接・接合若手研究会
日 時：平成28年3月8日（火）～9日（水）
場 所：琵琶湖畔おごと温泉 湯の宿 木もれび（滋賀県）
- (4) 北陸地区における若手研究会と施設見学会
日 時：平成28年6月頃（予定）、場所未定
- (5) 関西地区における若手研究会と施設見学会
日 時：平成28年10月頃（予定）、ダイヘン（予定）
- (6) 研究会と施設見学会（九州支部若手グループと共催）
日 時：平成28年12月頃（予定）、場所未定
- (7) 溶接若手 WELNET 勉強会（年3回の予定）
日 時・場所：平成28年4月・大阪（第1回）、平成28年9月・群馬（第2回）、平成28年10月頃・兵庫（第3回）
- (8) グローバルネットワーク活動
韓国で開催される6th EAST-WJ に3名参加派遣予定。
- (9) 若手会員の交流・活動の活性化、若手会員の増強などに資する提言を行う。

7.3 情報交換および広報

- (1) 溶接学会誌「若手会員の会自由編集のページ」に連載記事、活動報告等を掲載する。
- (2) 溶接学会誌に「スポットライト-若手の特集記事-」を掲載する。
- (3) ホームページに、活動報告、研究室・研究所紹介等の情報を掲載する。
- (4) メーリングリスト（E-mail）による情報交換を促進する。

8. 研究活動

8.1 研究推進部会

- (1) 随時開催し、各研究委員会の活動状況の把握及び調整並びに特別研究会、アドホック研究会及びミニ研究会等の設置についての起案・規模策定及び理事会への答申等を行う。学会活動の情報化に伴う研究委員会ホームページの拡充、研究委員会設置形態の見直し、国際化対応等について検討する。
- (2) 春季全国大会においてフォーラム（溶接疲労強度研究委員会）を開催する。
- (3) 秋季全国大会においてフォーラム（高エネルギービーム加工研究委員会）を開催する。
- (4) 軽構造接合加工研究委員会が企画し、溶接工学専門講座を開催する。
- (5) 特別研究会「異材接合 3D プリンタ」（桐原聡秀主査）
平成27年度に引き続き大阪大学接合科学研究所の研究集会と連動して活動する。講演会など年2～3回の行事開催を予定している。また、全国大会におけるオーガナイズド・セッションの開催に向けて準備を進めている。
- (6) アドホック研究会「実構造物への展開を目指した溶接変形予測技術の検証」（村川英一主査）
平成27年度に実施した多層溶接継手の溶接実験および各種溶接シミュレーションソフトを使用して得た計算結果を比較し予測精度の検証を行う。これに基づき実構造物の溶接変形予測に効果的な予測技術を提示する。秋季全国大会においてオーガナイズド・セッションを開催し、成果報告を行う予定である。
- (7) アドホック研究会「先進観察技術活用研究会」（寺崎秀紀

主査)

平成27年度に実施した、協賛勉強会「金属材料評価研究会」の応用編として、放射光施設 SPring-8 の見学会を実施し、溶接現象の In-situ 評価システムについて検討する。高速度カメラ二色温度計測システムの理解と溶接研究への展開を目的として、勉強会・見学会を実施し、溶接熱源観察・溶接欠陥検知への応用を検討する。

- (8) ミニ研究会「アルミニウム合金の超音波接合部形成に関わる界面現象」(藤井啓道主査)
電子メールによって各自実施した実験結果に関する議論および情報交換を行い、5月には東北大学で総合討論会を開催する予定である。また、全国大会で成果報告を行う予定である。
- (9) 各研究委員会合同の「3D プリント関連合同研究会(仮称)」を主催し、3D プリント関係の新規研究委員会の立ち上げに向けて検討を行う。

8.2 溶接構造研究委員会

- (1) 開催回数 年4回
(2) 会 期 1回の会期は原則として1日または2日とする
(3) 開催期、開催地および内容

会合名	開催月	開催地	内容
第213回	3月	東京	研究報告 5件 (日本船舶海洋工学会材料溶接研究会との合同委員会)
第214回	6月	東京	研究報告 4件
第215回	7月	大阪	研究報告 4件
第216回	11月		研究報告 4件
第217回	1月	東京	

8.3 溶接法研究委員会

- (1) 開催回数 年4回
(2) 見学会 地方開催時および随時
(3) 会 期 1回の会期は原則として1日または2日とする
(4) 開催期、開催地および内容

会合名	開催月	開催地	内容
第234回	5月	東京	研究報告 5～6件
第235回	8月	大阪	研究報告 5～6件
第236回		地方	研究報告 5～6件 見学会
第237回	1月～2月	東京	研究報告 10～12件

JIW 第12委員会、JIW 第212委員会と協力して国際研究活動を行う

8.4 溶接冶金研究委員会

- (1) 開催回数 年4回
(2) 見学会 地方開催時および随時
(3) 会 期 1回の会期は原則として1日または2日とする
(4) 開催期、開催地および内容

会合名	開催月	開催地	内容
第223回	5月	熊本	研究報告 5～6件
第224回	8月	大阪	研究報告 5～6件 見学会
第225回	10月～11月	神奈川	研究報告 5～6件 見学会
第226回	1月～2月	東京	研究報告 10～12件
S11回	6月	大阪	腐食防食学会との研究交流・合同委員会
S12回	11月	東京	腐食防食学会との研究交流・合同委員会

ブリテン「溶接冶金現象のシミュレーションと可視化研究(仮題)」の発刊

JIW 第9委員会と協力して国際研究活動を行う

腐食防食学会との研究交流・合同委員会、講習会を開催する

8.5 溶接疲労強度研究委員会

- (1) 開催回数 年4回
(2) 見学会 地方開催時および随時
(3) 会 期 1回の会期は原則として1日または2日とする
(4) 開催期、開催地および内容

会合名	開催月	開催地	内容
第249回	5月	東京	研究報告 4～5件
第250回		東京	研究報告 4～5件
第251回		地方	研究報告 4～5件 見学会
第252回	1月	東京	研究報告 4～5件

8.6 高エネルギービーム加工研究委員会

- (1) 開催回数 年3回
(2) 見学会 地方開催時および随時
(3) 会 期 1回の会期は原則として1日または2日とする
(4) 開催期、開催地および内容

会合名	開催月	開催地	内容
第82回	5月	東京	研究報告 5～6件
第83回		地方	研究報告 3件 見学会
第84回	2月	大阪	研究報告 5～6件

JIW 第4委員会と協力して国際研究活動を行う

8.7 軽構造接合加工研究委員会

- (1) 開催回数 年4回
(2) 見学会 地方開催時および随時
(3) 会 期 1回の会期は原則として1日または2日とする
(4) 開催期、開催地および内容

会合名	開催月	開催地	内容
第113回	6月	東京	講演、研究報告 5～6件
第114回	9月	大阪	講演、研究報告 5～6件
第115回		地方	講演、研究報告 5～6件 見学会
第116回	1月	東京	講演、研究報告 5～6件

専門講座を実施する

WG 活動を行う

8.8 マイクロ接合研究委員会

- (1) 開催回数 年4回
(2) 会 期 1回の会期は原則として1日または2日とする
(3) 開催期、開催地および内容

会合名	開催月	開催地	内容
第113回	5月	東京	講演、研究発表 4～7件
第114回	7月	地方	講演、研究発表 4～7件
第115回	9月	東京	講演、研究発表 4～7件
第116回	12月	東京	講演、研究発表 4～7件

Mate2017 をスマートプロセス学会エレクトロニクス生産科学部会と共同で開催する

8.9 界面接合研究委員会

- (1) 開催回数 年3回
(2) 会 期 1回の会期は原則として1日または2日とする
(3) 開催期、開催地および内容

会合名	開催月	開催地	内容
第102回	5月	東京	特別講演1件・研究発表 4～5件
第103回	10月	東京	特別講演1件・研究発表 4～5件
第104回	1月	東京	特別講演1件・研究発表 4～5件

第103回委員会は日本溶接協会ろう部会先端材料接合委員会との合同で開催予定

JIW 第1委員会などと協力して国際研究活動を行う

9. 国内活動

9.1 本学術会議材料工学委員会、日本溶接協会、軽金属溶接協会、日本非破壊検査協会、日本高圧力技術協会、腐食防食学会、日本機械学会、日本材料学会、日本金属学会、日本鉄鋼協会、日本自動車技術会、日本工学会、その他関係学協会との協力を進め、本会の目標達成を図る。

9.2 支部活動の活性化を図る。

10. 国際活動

- 10.1 日本溶接会議 (JIW) の活動を支援し、IIW の活動を通じて溶接に関する国際活動を行う。
- 10.2 各国学協会と各種情報、機関誌等を交換し交流を図る。
- 10.3 日本、中国、韓国3ヶ国ジョイントシンポジウムの第6回を韓国において開催する。
- 10.4 アジア溶接連盟 (AWF) の活動及びシンポジウムに引き続き参加する。
- 10.5 第10回 Trends in Welding Research 国際会議を9WS と連携して、AWS と共催で10/11～14、東京で開催する。

II 平成28年度支部事業計画

1. 北海道支部

1. 事業
- 1.1 溶接技術講習会
(開催日時・場所・講演題目・講師：未定)
- 1.2 見学会
(開催日時、場所：未定)
2. 会務
- 2.1 平成28年度支部商議員会並びに支部総会
日 時：平成28年3月17日(木) 15:00～16:00

場 所：北海道科学大学 議 事：1) 平成27年度事業報告・決算報告・監査報告 2) 平成28年度事業計画・収支予算 3) 平成27年度秋季全国大会結果報告 4) 支部役員改選について 2.2 幹事会 第1回：平成28年3月17日（木）14：00～15：00 （北海道科学大学） 第2回：5，6月を予定 2.3 表彰 (1) 平成27年度溶接技術普及賞，奨励賞 日 時：平成28年3月17日（火） 場 所：北海道科学大学 支部総会時に表彰 (2) 平成27年度溶接学会北海道支部学生奨学賞 平成28年3月に賞状と記念品を推薦者に送付し，推薦者から，修了式時に表彰 (3) 平成28年度北海道地区溶接技術競技大会，（一社）溶接学会北海道支部長賞 日 時：未定，場所：札幌市 2. 東北支部 1. 事業 1.1 第28回溶接・接合研究会 日 時：平成28年7月22日（金）13：00～17：00 場 所：青森県（予定） 講演発表：10件程度 参加者数：50名程度 1.2 溶接技術基礎セミナー 日 時：平成28年8月下旬 場 所：未定 1.3 刊行：なし 2. 会務 2.1 第53回商議員会 日 時：平成28年5月14日（土）11：00～12：00 場 所：東北地区溶接技術検定委員会会議室にて開催 2.2 表彰 日 時：平成28年5月14日（土）12：00～12：30 場 所：東北地区溶接技術検定委員会会議室にて開催 2.3 総会：商議員会議事録抜粋を支部会員に郵送 （平成28年6月中旬） 3. 東部支部 1. 事業 1.1 平成28年度秋季全国大会東部支部主催行事 開催日：平成28年9月14日（水）～16日（金） 場 所：伊香保温泉（群馬県） HOTEL 天坊（群馬県渋川市伊香保町396-20） 内 容： ・ポスターセッション ・技術セッション ・懇親会（HOTEL 天坊） ・ワークショップ ・カタログ・製品展示 1.2 第44回溶接学会東部支部 実用溶接講座（見学会&講演会） 平成28年秋に実施予定。 主題：詳細検討中。 1.3 地区講演会・講習会 (1) 東京地区（地区委員長：須田 一師（日鐵住金溶接工業）） 実施予定（詳細未定）。 (2) 神奈川地区（地区委員長：小川 亮（神戸製鋼所）） 実施予定（詳細未定）。 (3) 千葉地区（地区委員長：加藤数良（日本大学）） 実施予定（詳細未定）。 (4) 埼玉地区（地区委員長：金子 裕良（埼玉大学）） 実施予定（詳細未定）。 (5) 群馬地区（地区委員長：楠元一臣（群馬大学）） 実施予定（詳細未定）。	(6) 栃木地区（地区委員長：中島章典（宇都宮大学）） 実施予定（詳細未定）。 (7) 茨城地区（地区委員長：中村 照美（物質・材料研究機構）） 実施予定（詳細未定）。 (8) 山梨地区（地区委員長：宮川和幸（山梨県工業技術センター）） 実施予定（詳細未定）。 (9) 長野地区（地区委員長：中込忠男（信州大学）） 実施予定（詳細未定）。 (10) 新潟地区（地区委員長：宮下幸雄（長岡技術科学大学）） 実施予定（詳細未定）。 2. 会務 2.1 平成28年度，支部通常総会 平成27年度事業報告および会務報告 平成27年度収支決算報告 平成27年度事業および収支決算に関する監査報告 役員改選にともなう新役員承認の件 平成28年度事業計画報告 平成28年度収支予算報告 2.2 表彰 1) 平成27年度 溶接技術奨励賞，溶接技術普及賞の表彰 平成28年5月開催予定の支部総会にて受賞式を行い表彰する。 受賞祝賀会：受賞式終了後，秋葉原駅周辺にて実施予定。 2) 平成27年度 溶接学会奨学賞の表彰 平成28年3月楯を推薦者に送付し，推薦者から受賞者に楯を授与して表彰する。 2.3 常任幹事会・地区委員長会議 年4回，適宜開催する。 4. 東海支部 1. 事業 1.1 溶接研究会，講習会 (1) 溶接研究会 第85回 平成28年7月 名古屋市工業研究所 第86回 平成28年10月 名古屋市工業研究所 第87回 平成29年1月 名古屋市工業研究所 (2) 溶接技術講習会 第22回 平成28年11月 名古屋市工業研究所 2. 会務 2.1 平成28年度支部総会及び特別講演 日 時：平成28年5月 場 所：名古屋市工業研究所 議 事： 1) 平成27度事業報告及び決算報告 2) 平成27年度溶接学会技術賞授賞式 3) 平成28度事業計画案及び予算案の審議 特別講演1件 2.2 第1回商議員会 平成28年6月 名古屋市工業研究所 第2回商議員会 平成28年11月 名古屋市工業研究所 2.3 協賛行事 未定 5. 北陸支部 1. 事業 1.1 特別講演会 開催回数：2回，開催日：5月，11月， 場 所：富山県工業技術センター（5月），11月は未定 内 容： ・第1回目講演会：富山県工業技術センター（高岡市）にて講演会を企画予定 ・第2回目講演会：未定 1.2 研究発表会 開催日：5月予定 場所：富山県工業技術センター 内 容：学生による発表数件程度 1.3 見学会 開催日・場所：未定
---	---

2. 会務
- 2.1 平成28年度総会
開催日：5月予定 場所：富山県工業技術センター
- 2.2 商議員会
開催時期（5月，11月予定）
場 所：通常総会と同時開催（未定）
- 6. 関西支部**
1. 事業
- 1.1 平成28年度講演・工場見学会
関西地区の工場見学および講演を計画
（平成28年秋頃，場所・講演題目・講師：未定）
- 1.2 支部表彰式を幹事会開催に併せて実施予定
- 1.3 技術交流会特別講演を幹事会開催に併せて実施予定
（場所・講演題目・講師：未定）
2. 会務
- 2.1 幹事会
平成28年度幹事を平成28年5月下旬に開催予定（場所未定）
- 7. 中国支部**
1. 事業
- 1.1 平成28年度溶接接合工学学修会
（開催日時・場所・講演題目・講師：未定）
- 1.2 平成28年度溶接技術講習会
（開催日時・場所・講演題目・講師：未定）
- 1.3 平成28年度研究会・見学会
（開催日時・場所：未定）
2. 会務
- 2.1 第1回支部幹事会
日 程：平成28年6月
場 所：広島市内
- 2.2 第2回支部幹事会
日 程：平成28年12月
場 所：広島市内
- 2.3 第3回支部幹事会（支部商議員会と同時開催），支部総会
日 程：平成29年3月
場 所：広島市内
- 8. 四国支部**
1. 事業
- 1.1 支部総会
日 時：平成28年8月5日（金）13：00～14：00
場 所：（社）日本溶接協会四国地区溶接技術検定委員会
- 1.2 講演会・講習会など
・特別講演会
講演依頼内容検討中
日 時：平成28年8月28日（金）14：00～15：30
場 所：（社）日本溶接協会四国地区溶接技術検定委員会
・第26回溶接技術実用講座
「最近の溶接施工技術の概要と応用」
主 催：溶接学会四国支部
日 時：平成28年11月11日（金）10：00～16：00
場 所：（株）垣内
・第21回材料関連学協会支部・研究会連合講演会
主 催：溶接学会四国支部
日 時：平成28年3月11日（火）13：00～17：15
場 所：（社）日本溶接協会四国地区溶接技術検定委員会
- 1.3 刊行
出版物名：① 第21回材料関連学協会支部・研究会連合講演会講演概要集
② 第26回 溶接技術実用講座 資料
- 2 会務
- 2.1 常任幹事，地区委員長会議
- 2.1.1 平成28年度第1回幹事会
日 時：平成28年3月11日（金）12：00～13：00
場 所：（社）日本溶接協会四国地区溶接技術検定委員会
- 2.1.2 平成28年度第2回幹事会
日 時：平成28年8月5日（金）12：00～13：00
場 所：（社）日本溶接協会四国地区溶接技術検定委員会

- 9. 九州支部**
1. 事業
- 1.1 平成28度溶接学会九州支部研究発表会
日 時：平成28年7月（予定）
会 場：九州工業大学
研究発表15件程度
参加者：30～40名
- 1.2 若手グループ研究会・見学会
日時，会場 調整中
- 1.3 溶接技術者育成教育
- 1.4 刊行
出版物名：溶接学会九州支部講演論文集，第13号
2. 会務
- 2.1 平成28年度商議員会
日 時：平成28年7月（予定）
会 場：九州工業大学
- 2.2 平成28年度通常総会
日 時：平成28年7月（予定）
会 場：九州工業大学